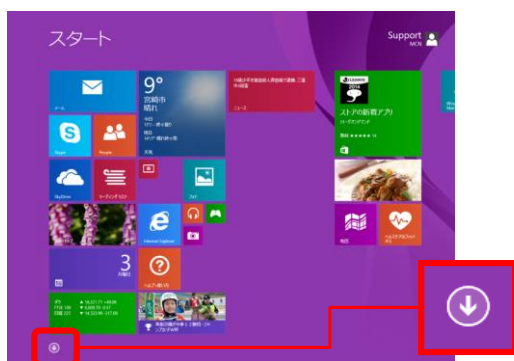


ウイルスブロックサービス インストール手順 (Windows8.1編)

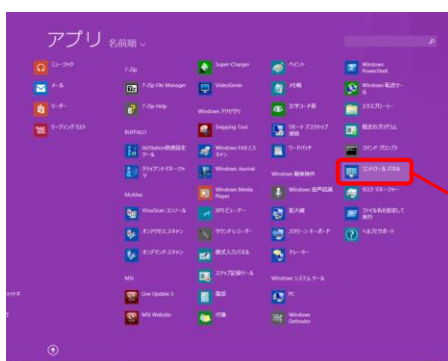
本サービスご利用の前に...

現在、お客様のコンピューターでセキュリティ対策ソフトをご利用中の場合は、事前にセキュリティ対策ソフトのアンインストールが必要になります。本サービスをご利用の場合は、必ず既存のセキュリティ対策ソフトのアンインストールを行ない、マニュアルに従ってインストールして下さい。

一般的なアンチウイルスソフトの削除方法

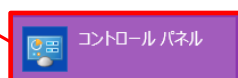


画面の左下にマウスカーソルを移動し、[↓]をクリックします。

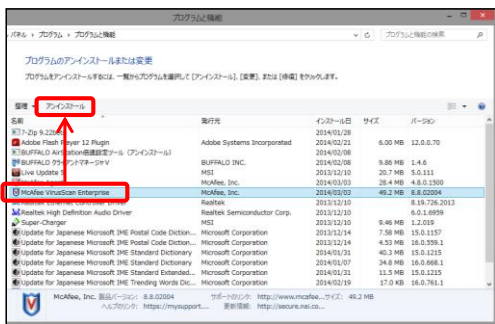


アプリの一覧より、[コントロールパネル]をクリックします。

※アイコンの表示位置は、パソコンの利用状況によって変わることがありますのでご注意ください。



[コントロールパネル]が開いたら、[プログラムのアンインストール]をクリックします。



[プログラムと機能]画面が表示されます。
 パソコンにインストールされたプログラムの一覧
 が表示されます。
 今まで利用していたアンチウイルスソフトを
 クリック後、[アンインストール]をクリックすると、
 削除操作画面が表示されます。
 表示に従って削除を行ってください。

セキュリティソフトの種類は

- TREND Micro ウィルスバスター
 - Norton Internet Security (ノートンインターネットセキュリティ)
 - McAfee (マカフィー)
 - K7 ウィルスセキュリティ
 - ESET Smart Security
 - カスペルスキー
 - Avast!
 - Microsoft Security Essentials
 - KINGSOFT Internet Security
- 等があります。

1. McAfeeエージェントのダウンロード



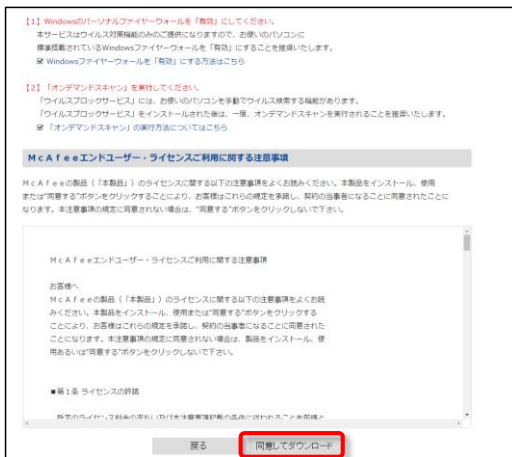
下記弊社ホームページリンクからダウンロードを行います。

● McAfeeエージェントのダウンロードページ ●

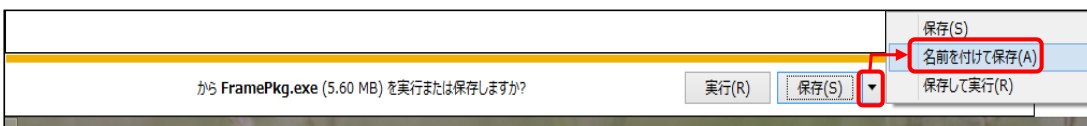
<http://miyazaki-catv.ne.jp/virusblock/>

※ McAfee社 エンドユーザー・ライセンスご利用に関する注意事項をご確認いただき、記載内容に同意いただいた上で、ダウンロードを行ってください。
ソフトをダウンロードされた時点で、下図の注意事項記載内容に同意いただいたものといたします。

【ご利用に関する注意事項】をご確認いただき、「同意してダウンロード」をクリックするとダウンロードが開始されます。

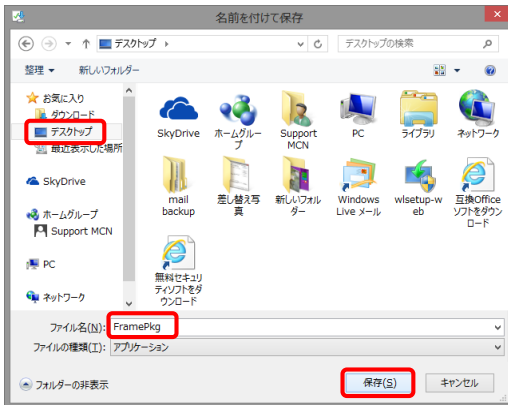


2. パソコンに保存します。



[保存(S)]ボタン右の[▼]をクリックし、
[名前を付けて保存(A)]をクリックします。

3. 保存場所を選びます。



左側の[デスクトップ]をクリックし、[ファイル名(N)]に表示されている名称が[FramePkg.exe]若しくは[FramePkg]になっている事を確認します。

[保存(S)]をクリックすると、ファイルのダウンロードを開始します。

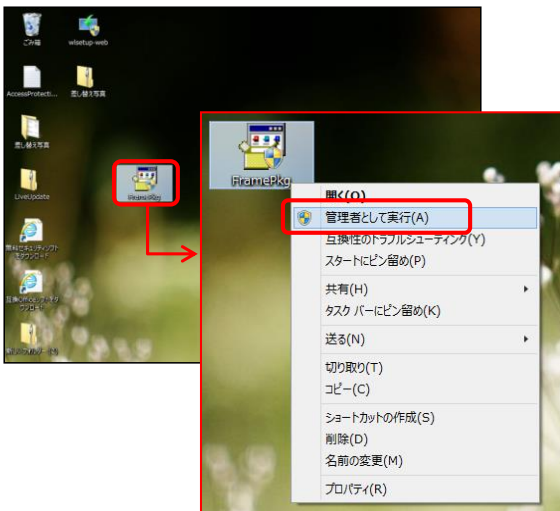
4. ダウンロード完了。



ダウンロードが完了すると、上のダイアログが表示されますので、[×]をクリックして閉じます。さらに、ブラウザの[閉じる]ボタンをクリックし、画面を閉じます。

※ブラウザとは、Internet Explorer/Google Chrome/FireFox等のWebページを閲覧するソフトを言います。

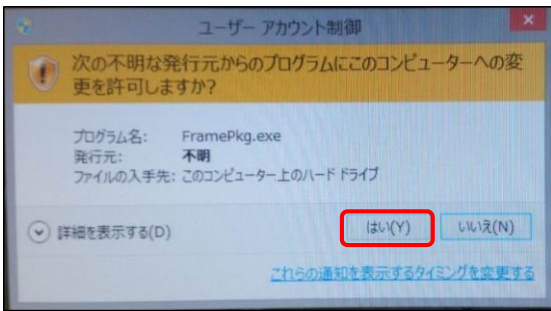
5. McAfeeエージェントのインストール



画面上に開いているウィンドウを全て閉じてください。

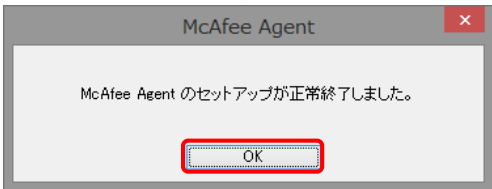
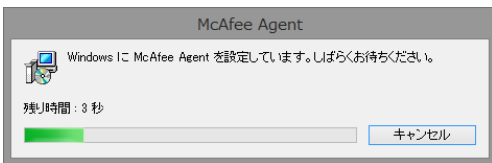
デスクトップ上に[FramePkg.exe]アイコン(McAfee エージェントの実行ファイル)を右クリックして、開いたメニューから「管理者として実行(A)・・・」をクリックします。

6. ユーザーアカウント制御の警告



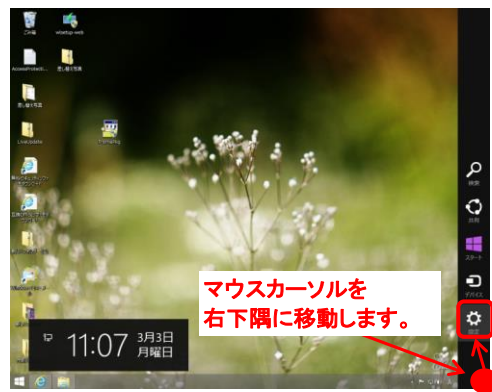
次に、[ユーザーアカウント制御]のダイアログが表示されますので、[はい(Y)]をクリックします。

7. インストール完了

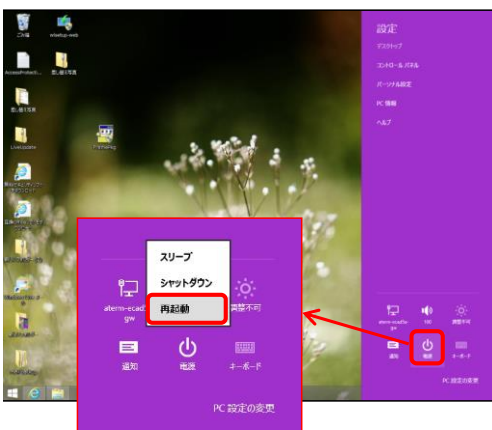


Windowsインストーラーが起動し、インストールが始まります。「McAfee Agent のセットアップが正常終了しました。」というメッセージが表示されたら、インストールが完了しています。[OK]をクリックし、ウィンドウを閉じます。

8. コンピュータの再起動

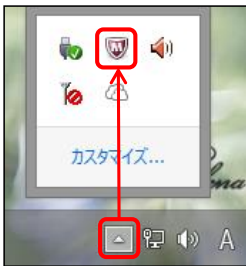


インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動します。画面右下隅にマウスマウスカーソルを移動するとチャームメニューが表示されますので、メニューより[設定]をクリックします。



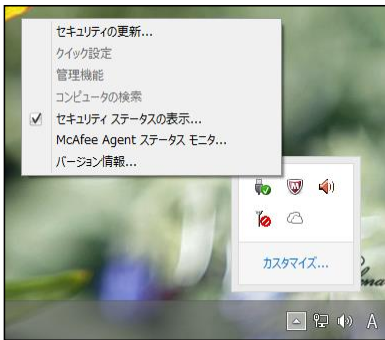
設定のメニューが表示されますので、[電源]をクリックし、リストより[再起動]をクリックします。

9. McAfee本体のダウンロードとセットアップ



再起動後、アンチウイルスソフト本体が最新版へアップデートされます。自動でセットアップが始まり、完了までに約20～30分程度の時間がかかります。アンチウイルスソフト本体は、管理サーバとの通信を行い自動的にインストールされますので、設定作業は必要ありません。

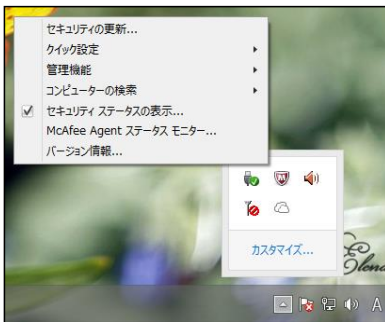
※お客様のパソコン環境・性能により、アンチウイルスソフト本体のインストールが完了するまでに、1時間程度かかる場合がありますので、予めご了承ください。



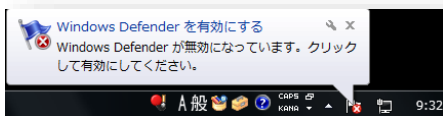
画面下のタスクバー内に[M]のアイコンが表示されます。

[M]アイコンをクリックするとメニューが表示されますが、一部のメニュー(クイック設定、管理機能、コンピュータの検索)が選択できない状態になっています。

しばらくして、クイック設定、管理機能、コンピュータの検索が選択できるようになれば全ての設定は完了です。



[注意] Windows Defender を [無効] にしてください。



コンピュータの再起動後、タスクバーには以下の画面が表示される場合があります。このメッセージは、Windows 8.1に標準でインストールされている「Windows Defender」の機能が無効化された事を示します。これはアンチウイルスソフトの持つ機能とWindowsの持つ機能が競合してしまうため、インストール後、自動的にWindows Defenderの機能が無効化されるためです。ウイルスブロックサービスをご利用いただく場合は、**Windows Defender機能は無効**のままご利用頂くようお願いいたします。